

医療の質向上と経営改善は 診療情報の 適切な管理から

診療報酬請求の根拠となる「診療情報」が適切に管理・利活用されているか実態を確認し、是正や改善、人材の育成を通して「医療の質向上と経営改善に寄与する組織」の構築を支援いたします。



ソラストなら

カルテ監査体制がなく
カルテ記載を
正しく行えているか
不安がある

解決

ヒアリングから適時調査への対策として
確認や見直しが必要な項目をピックアップします

「保険診療のルール」を熟知したソラストのスタッフが、実際に個別指導や適時調査に対応してきた経験と実績をもとに監査を行い、問題となる項目を明確にします。

DPCコーディングの
精度に不安がある

解決

自走できる「適切なDPCコーディング実施体制」の構築を支援します

ソラストのスタッフによる精度調査、現場スタッフ様のスキルを把握した上で、貴院のニーズにマッチした業務改善プランを作成し、体制の構築から運用方法の確立までサポートいたします。

診療情報管理業務に
必要な体制をつくり
自立的に運用できる
スタッフを育てたい

解決

人材育成とノウハウ伝承を行う体制作りをサポートいたします

PDCAサイクルを回しながら、体制構築と運用方法の確立を支援いたします。運用に足りないスキルや知識を学び、定着させる人材育成もサポートいたします。

	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目
病院様	●ヒアリングへの対応	●監査準備	●監査実施 ●監査報告書作成	●病院様だけで業務をご継続いただくための評価
ソラスト	●ヒアリングの実施 ●監査準備サポート	●監査準備サポート	●監査実施結果の確認	●報告書の作成

サービスの概要



本サービスへの期待のお言葉とご利用されたお客様からの声



日本診療情報管理士会
前会長
日本診療情報管理学会
前副理事長

阿南 誠さま

20世紀も終わりを告げようとした頃、いわゆるカルテ開示の議論、診断群分類を用いた入院医療の定額支払い制度(後のDPC/PDPS)制度の試行的導入、21世紀になってから、個人情報の保護に関する法律施行等の重大な課題が立て続けに発生し、そのための専門人材の必要性が認識されることとなりました。その後の日本病院会の診療情報管理士通信教育受講生の激増はこの人材ニーズを象徴しています。一方、病院にとっては前述の課題に関連して、個人情報保護に関する法律への対応、DPC/PDPS制度への対応、並びに診療録管理体制加算、データ提出加算の届け出等、

種々の対応が急務となりました。特に、DPC対象病院、準備病院以外の中小規模の病院であっても、このような課題への対応は必須の状況にあります。しかし、診療情報管理業務にかかる要求レベルは高く、特に中小規模の病院では多忙の中でキャリア人材を速やかに育成、確保するのは、容易ではないと拝察します。また育成を成功させても実際にエキスパートとして業務を任せられるまでには時間を要することもあり、リーダー人材育成と併せて支援を行うサポート体制の整備も求められるでしょう。



事務部 幹部Aさま

医師も交え関係部門全員による監査、チーム医療、大いに機能し意義あるものと感じました。今後ともよろしくお願いいたします。



経営企画室長 Cさま

DPCコーディングの適正化や精度向上に必要な体制を再構築することができ、経営改善につなげることができました。ありがとうございました。

 お問い合わせフォーム

<https://www.solasto.co.jp/contact/iryo/>

株式会社ソラスト 本社:〒108-8210 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟12階



あしたを元気に

solasto
ソラスト